

# ひめじ子ども国際交流スクール 2024

姫路市内在住の小学 6 年生を対象とした連続講座で、国際交流や多文化共生に関する様々な活動に取り組みます。今年は、7月から11月までの4か月間実施しました。

第 1 回では、「もっと姫路を知ろう」と「オーストラリアってどんな国？」を実施しました。それぞれの講師からの問いかけに、みんな積極的に手を挙げて発表していました。



第 2 回は、「多文化共生ワークショップ～難民について考える」です。難民とはどのような人たちのことか、戦争から逃れるときに何を持って逃げるのかななどを、クイズやグループワークを通して学びました。



第 3 回は神戸一日旅行として、JICA 関西と人と防災未来センターを訪問しました。JICA では、SDGs に関する展示を見たり、JICA の活動や海外協力隊の体験談を聞いたりしました。

人と防災未来センターでは、阪神淡路大震災に関する資料を見学したり、震災の講話を聞いたりしました。国際協力や防災について考える機会になれば幸いです。行き帰りのバスでは、ビンゴをして大いに盛り上がりました。

第 4 回は、姫路市の海外姉妹都市オーストラリア・アデレード市小学生とのオンライン交流を実施しました。自己紹介の後、姫路市とアデレード市の見どころをお互いに発表しました。じゃんけんとコインの表裏を当てるゲームで一緒に遊びました。とっても楽しかったです！



第 5 回は、「作って食べよう 世界のお菓子」です。中国・北京出身の関さんを講師に迎え、一緒に肉まんとおまんをを作りました。小麦粉をこねて寝かしている間に、肉だねを作ります。班の中で役割分担をして、手際よく作業を進めました。一番難しかったのは、たねを生地に包むところです。はみだしたり破れたりしましたが、関さんに手伝ってもらいながら、どうにか包むことができました。15 分蒸すと、ふっくらとふくらんだ肉まんとおまんが完成しました。アツアツのうちにいただきました。



第 6 回は、「姫路市の海外姉妹都市・姉妹城」と「国際交流員と英語で遊ぼう」です。はじめに今年の夏に海外姉妹都市の韓国・昌原（ちゃんうおん）市を訪問した派遣生 2 名による体験発表を行いました。



後半は、スコットランド出身の国際交流員ケッセンさんとゲームをしました。2つのチームに分かれて3つのゲームで対抗しました。ユニコーンチームとライオンチームの勝負は白熱すぎて、最後はどちらが勝ったか分からなくなっていました。

第 7 回は、たつのインターナショナルスクールに参加している小学生との交流会です。はじめにアイスブレイクとして姫路市とたつの市に関するクイズに挑戦しました。その後、グループに分かれて大手前公園で開催された第 26 回ひめじ国際交流フェスティバルと一緒に参加しました。世界の料理を食べたり、世界の遊びを体験したりしました。



第 8 回は最終回、成果発表会です。午前中に準備とリハーサルをして、午後が本番です。これまでの学校の活動の中で印象に残ったこと、楽しかったことを発表しました。その後、修了証書授与があり、24 名が修了しました。財団の副理事長からは、激励の言葉をいただきました。最後にこの 4 か月を振り返る動画を流しました。

このスクールで得た知識や経験を活かして、これからの学校生活にも積極的に取り組んでほしいと思います。

